

ひと・夢・まち 町長コラム

「決めたことに後から文句を言っていないですか？」（令和元年7月号） （西郷どんの教え vol.2）

サクランボの季節も終わり、わが町特産のスモモの季節になりました。

令和の時代が幕を開け2か月が過ぎ、学生の皆さんにとっては夏休みが間近で、楽しい気持ちでいっぱいでしょうか。この1学期は昨年度の反省を踏まえて、これからの1年の目標を立てた時期ではなかったでしょうか。個人の目標もあれば、クラスの目標、学校の目標を掲げられたのではないのでしょうか。町でも「住み続けたい中山の未来づくり」のために、「健康まちづくり」を推進しています。「町民の町民による町民のためのまちづくり」です。

時代が違えども、西郷さんが生きた時代も学校やクラスで決めた目標やルールなどは守らなければならなかったようです。皆で決めたことが、今日はできないとしたら、学校やクラスをまとめるどころか、みんなの考えが一つになっていない証拠だよ。と、教育されていました。

「決めたことは守る。それが学校やクラスが一つになるということ」